「NO!スポハラ」活動

スポーツをする子どもをもつ保護者の方向け セミナー・ワークショップ 子どもを『スポハラ』から守る!~ 『スポハラ』を知る・学ぶ・防ぐ~

開催要項

1. 本セミナー・ワークショップについて

2013 年 4 月 25 日に JSPO (日本スポーツ協会、当時日本体育協会)・JOC (日本オリンピック委員会)・JPSA (日本パラスポーツ協会、当時日本障害者スポーツ協会)・日本中学校体育連盟・全国高等学校体育連盟の共同による「スポーツ界における暴力行為等根絶宣言」を行って以来、各団体ではスポーツにおける暴力をはじめとする不適切行為をなくすため、相談窓口の設置や予防・啓発に関する研修会等を開催してきました。

しかしながら、根絶宣言採択後 10 年を経過した現在においてもこれら不適切行為 (スポハラ (スポーツ・ハラスメント)) がなくなるまでには至っていません。

このような現状を踏まえ、下記 6 団体 (「2. 主催」参照) は、2023 年 4 月 25 日から、"だれもが安全・安心にスポーツを楽しめる社会"を目指す活動として、「NO!スポハラ」活動 (https://www.japan-sports.or.jp/spohara/) を開始しました。

これまでの10年間では、主に指導者(コーチ・監督など)に対する取組みを行ってきましたが、「NO!スポハラ」活動では、子どもたちを「スポハラ」から守るため、指導者のみならず、子どもたちのスポーツを一番近くで支える保護者の方にも「スポハラ (スポーツ・ハラスメント)」に関心を寄せていただく機会として、以下のセミナーおよびワークショップを開催いたします。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会 公益財団法人日本パラスポーツ協会、公益財団法人日本中学校体育連盟 公益財団法人全国高等学校体育連盟、一般社団法人大学スポーツ協会

3. 後援

スポーツ庁

4. 期日・開催形態・定員

(1)セミナー【基礎編】

期 日:令和5(2023)年7月30日(日)10:30~12:00(90分)

開催形態:オンライン(Zoomウェビナー)形式

定 員:500名(先着)

時間	内容	
10:30	講演・パネルディスカッション (75分) テーマ: 『子どもをスポハラから守るために保護者が知っておくべきこと』	
	・『スポハラって何?』」・『スポハラはなぜ起こる?/どうすれば子どもたちをスポハラから守れる?』	
	■ファシリテーター: 土屋裕睦 氏 (大阪体育大学教授、「NO!スポハラ」活動実行委員会委員)	
	■パネリスト: 河合純一 氏 (パラリンピック水泳金メダリスト、日本パラスポーツ協会常務理事・日本パラリンピック委員会委員長、「NO!スポハラ」活動実行委員会委員) 益子直美 氏	
	(バレーボール元日本代表、一般社団法人 監督が怒ってはいけない大会 理事、日本スポーツ協会副会長・日本スポーツ少年団本部長、「NO! フラ」活動実行委員会委員) 三輪記子 氏	
	(弁護士、三輪記子の法律事務所、JSP0スポーツにおける暴力行為等相談窓口担当相談員)	
11:45 12:00	質疑応答・まとめ 終了	

(2)ワークショップ【実践編】

期 日:令和5(2023)年9月17日(日)10:00~12:00(120分)

開催形態:対面形式(会場: JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE/東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号)

定 員:20名

※本ワークショップは、7/30 開催のセミナーに参加いただいた方またはセミナーの内容をオンデマンド配信動画 (90 分) にて視聴いただいた方がお申込みいただけます。

*オンデマンド配信動画は以下 URL からご覧いただけます。

https://www.youtube.com/watch?v=gAJQpkNvRGc&feature=youtu.be

※希望者多数の場合は抽選を行います。

時間	内容		
10:00	ワークショップ(120 分)		
	テーマ: 『子どもたちが安全・安心にスポーツを楽しめる社会を		
	つくるために、保護者ができることってなんだろう?』		
	■ファシリテーター		
	土屋裕睦 氏(大阪体育大学教授、「NO!スポハラ」活動実行委員会委員)		
	※その他講演者調整中		
12:00	終了		

5. 参加対象

小・中学生の子どもをもつ保護者の方

6. 申込期間

(1) セミナー (7/30(目))

令和 5 (2023) 年 7 月 3 日 (月) ~7 月 28 日 (金) 12:00※

※申込期限を延長しました(当初の申込期限は7月26日(水))

(2) ワークショップ (9/17 (日))

令和 5 (2023) 年 7月 30日 (日) ~8月 14日 (月) 12:00

※申込期限を延長しました(当初の申込期限は8月4日(金))

7. 申込方法

(1) セミナー (7/30(日))

下記申込フォームからお申し込みください。

URL: https://forms.office.com/r/7MFpncNgrc

(2) ワークショップ (9/17(日))

下記申込フォームからお申し込みください。

URL: https://forms.office.com/r/kDC2tysjPz

8. 参加料

無料

9. 個人情報及び肖像権の取扱い

- (1) 日本スポーツ協会(以下、「当協会」)は、本事業開催にあたり、以下の目的のために個人情報を取得いたします。
 - ・本事業の申込み手続き
 - ・本事業運営上必要なプログラム編成及び作成
 - ・本事業報告掲載にかかわること (ホームページ、報道等)
 - 本事業の運営に必要な連絡
 - ・本事業主催団体からの情報提供
- (2) 当協会は、個人情報を以下のとおり共同利用いたします。

共同して利用される個人情報の項目	・参加申込書に記載されている情報 ・本事業中に取得した情報(本事業の内容、本事業 中に撮影した写真及び映像)
	中に取ぶした子具及い吹像)
共同して利用する者の範囲	当協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、公益財団法人日本がは、ハンドリアがよる日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本が当時による日本の第一時により、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日
	本中学校体育連盟、公益財団法人全国高等学校体育
	連盟、一般社団法人大学スポーツ協会
共同して利用する者の利用目的	上記(1)に記載の内容
個人情報の管理責任者	当協会 会長 遠藤 利明
	東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号
	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 11 階

- (3) 本事業関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、インターネット等によって掲載されることがあります。
- (4) 当協会は、本人またはその代理人から、保有する個人情報について、開示訂正、追加、削除、利用停止、消去の請求があった場合、法令に則って、所定の手続に従い、誠意をもって対応します。また、本人から利用目的の通知を求められたときは、本人に対し、法令に則って、所定の手続に従い、遅滞なく通知します。これらの請求については、当協会インテグリティ推進課(cleansport@japan-sports.or.jp)まで連絡ください。
- (5) 当協会の個人情報保護方針は以下 URL からご確認ください。 http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx

10. 参加に関するご留意事項

- (1) セミナー (7/30(日)) へのオンラインでの参加に関する URL や ID、パスワードについては、7/28(金) 18:00 までに、ご登録いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。 (受信が確認できなかった場合は、当協会までお問合せください)
- (2) ワークショップ (9/17 (日)) に申込された方は、次の点についてご留意ください。
 - ・8月21日(月)18:00までに参加の可否についてメールにてお知らせいたします。
 - ・保護者としての立場からディスカッション等を行いますので、現在お子様がいらっしゃる方 を対象に開催いたしますことをご承知おきください。
 - ・参加枠に限りがありますので、参加決定後のキャンセルは極力ご遠慮ください。
- (3) 参加者は、自己の責任において受講するために必要なパソコン、通信機器、通信回線その他の 設備をご準備いただき、管理ください。
- (4) 参加に必要な通信回線の利用料金はご参加者がご負担ください。
- (5) 最新のコンピュータウィルス対策等がなされている機器をご使用ください。主催者は、参加によりコンピュータウィルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負いません。

11. お問い合わせ先

公益財団法人日本スポーツ協会 インテグリティ推進課 「NO!スポハラ活動」事務局 問合せフォームはこちら



(問い合わせフォーム QR コード)

・この事業は、スポーツ振興くじ助成を受けて実施しています。





~スポーツ・ハラスメント(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、 みんなが『NO!』と言う社会を目指して~

